

骨シンチ検査

極微量の放射性物質を注射し、がんの骨転移を検出いたします。レントゲンは簡便ですが感度が低く、CT、MRI は感度が高いのですが、撮影範囲が限られるなどの問題があり、その点、骨シンチグラフィは感度が高く、全身を一度に検索できる利点があります。しかし、骨折や変形性の変化でも陽性になるなど、特異度はあまり高くはありません。